



生徒指導部だより
種子島中央高等学校生徒指導部 5月号
平成29年5月31日

1 ブログやツイッターに潜む危険 ～ 自分や他人を傷つけないために ～

① 匿名の落とし穴

匿名で書き込みできる便利なツール

↓ 匿名という安心感

何気ない書き込み、不用意な発言をすると....

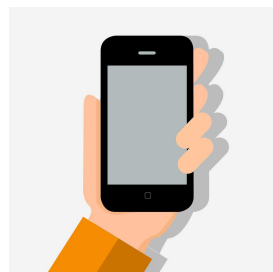
↓ ネットユーザーによって調べられて

個人名、写真などがネット上に公開される

↓ 世界中のネットユーザーが閲覧可能となり

誹謗中傷にさらされる → 炎上！

友達に被害が及ぶことも



② 安易な書き込みによって

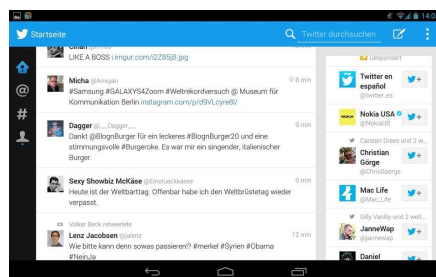
- ・自分が傷つく
- ・友人や友達など第三者を傷つける
- ・友人や第三者に迷惑をかける
- ・学校や企業などの名誉を傷つける
- ・自分の将来を危うくする

③ ネット上に書き込みをするときには

- ・不特定多数の人が見るもの
- ・簡単に個人が特定されるもの

↓ ということを

しっかり認識すること！



④ 情報発信のルール

- ・第三者のプライバシー公開や名誉を傷つける書き込みはしない！
- ・自分や他人が違法行為をしたというような不適切な内容の書き込みはしない！
- ・他人の著作物を無断で使用しない！

↓

発信する情報に責任と常識を！

～ 成蹊大学ホームページから ～

2 SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス) に関する事件

※ 昨年度も紹介した記事ですが、重要な内容だと思われるので、再度紹介します。

慶大生がLINE「死んでくれ」で逮捕

LINEで「死んでくれ」とメッセージを送り、自殺をそそのかした疑いで、大学生(21歳)が逮捕された。亡くなったのは交際していた女子学生(21歳)で、LINEのやりとりの後で、自宅マンションから飛び降りた。報道によると、自殺教唆の疑いで逮捕されたのは慶應大学法学部3年生。無料で通信やメッセージが送れるアプリ「LINE」を使い、交際していた女子学生に「お願いだから死んでくれ」などとメッセージ7通を送信した。その後、女子学生は東京都内の自宅マンション8階から飛び降りた。女子学生は男からのメッセージを見た後、友人に「死にます」と送信。両親宛ての遺書もあったという。



《 保護者の皆様へ 》

携帯電話(スマートフォンを含む)やインターネットの利用については、以前から注意を呼びかけています。悪用されたり、使い道を誤ったりすることもあるようです。携帯電話の使い方についてお子さんとよく話し合っ、家庭内ルールを決めたり、制約を設けさせたりすることが必要です。御自分のお子さんが携帯電話をどのように利用しているか、具体的に把握することをお勧めいたします。

3 種子島中央高校生としての自覚を持とう！

新年度が始まり2ヶ月余りが過ぎ、これまでを簡単に振り返ると、対面式や遠足などの学校行事がありました。ゴールデンウィークの後には春季地区大会、中間考査と続きもうすぐ文化祭もあります。今年度は創立10周年ということで各行事もこれまで以上に盛り上がるのではないかと思います。

さて、1年生は高校生活には慣れたでしょうか。給食から弁当へ変わり、朝補習や部活動についても中学校とは異なる環境に戸惑うこともあったかと思います。2年生は、学校の中核としてこれから意識して行動することが求められています。部活動では新チームへの体制が整い、新たな目標である新人戦や各種大会に向けて頑張ってください。3年生は、運動系の部活動に入部している生徒は、多くの競技で高校総体予選も終わり、進路希望を最終決定し始めているのではないのでしょうか。

最後になりましたが、皆さんは種子島中央高校生としての自覚を持っていますか。先生達が登校の様子を見ていると一部ではありますが、スカート丈が短い生徒やインナーの色が違反している生徒もいます。また、これまで何度も話をしてきた交通ルールについても再度確認して欲しいと思います。保護者や先生達は、皆さんの命を守り、安全に生活して欲しいと願っています。高校生は子供と大人の境界人(マージナル・マン)と言われます。色々なルールや決まりがあり、面倒だと思えることもあるかもしれませんが、学校だけではなく社会においてもルールや決まりを守ることは当然のことです。種子島中央高校生として、地域の方々からこれまで以上に信頼され、頼りにされる存在であるためにも、生徒一人一人が自覚を持ち、行動できるように心がけましょう。